

障害者生活支援センターたかまつだより

活動報告①～起震車体験～

令和 5 年 3 月 8 日、障害者生活支援センターたかまつが参加する高松圏域自立支援協議会・身体障害者部会の主催で、木田郡三木町にある「社会福祉法人朝日平成園」にて起震車の体験会が行われました。震度 4～7 の揺れを体験したり、火災時の煙の疑似体験を通して、災害や防災について自ら考える機会となりました。

右の写真が起震車です。活躍を始めておよそ 10 年、3 代目のこの起震車は、車いすの方も地震を体験できるようにリフトが設置されています。今回の体験会ではこの起震車を使用し、車いすの方にも実際に「揺れ」を体験していただきました。南海トラフ地震を想定した震度 7 の揺れでは、体験中の 30 秒間、揺れに耐えて机にしがみつくのが精いっぱいでした。ちなみに東京大学地震研究所の解析によると東日本大震災の本震の揺れは、東日本全体で約 6 分間続いたそうです。



車いす用のリフトは車体後部にあります

体験会当日は朝日平成園の通所利用者の方、朝日園の職員および入所者の方だけでなく、近隣施設の方にも参加いただきました。消防士の方が丁寧に誘導くださり、参加者の方からは「これまでは見学だけだったが、体験ができて良かった。もっと車椅子ユーザーの人にも体験してもらいたい」という感想もいただきました。また、起震車以外にも皆さんに様々な体験をしていただく良い機会となりました。

- ・火災時に発生する煙の疑似体験（協力：三木町役場危機管理課）。
- ・災害用の段ボールベッド、毛布の展示。
- ・仮設トイレ。
- ・お菓子のじゃがりこを使った災害時でも簡単に食べられるポテトサラダ作りと試食
- ・防災リュックの公開。防災士の資格を持つ相談支援専門員が実際に自宅で準備している防災リュック。（写真右下）



南海トラフ地震や災害に備えることの重要性について、皆さんもたびたび耳や目にしていると思います。香川県の特性として、大きな災害が少ないことから、備えが大事なことを分かっているが「大丈夫だろう」と行動を後回しにしがちです。「防災訓練はしているが、地震体験ははじめてでした、怖かったです」という感想からも、参加いただいた方々にとって、今回の起震車や火災の際の煙の体験は、できることを一つから、ちょっとずつでも行動に移してみようと思う貴重な体験になったのではないのでしょうか。

皆さんもできることから始めてみませんか。



活動報告②～当事者から学ぶ～

令和4年11月17日、かがわ総合リハビリテーション病院の看護師や職員を対象とした学習会にて、高次脳機能障害の当事者である合田仁さんからお話を伺いました。合田さんは、『かがわ高次脳機能障害友の会ぼちぼち』の会長をされており、今回はピアサポーター事業の一環として、病気になる前から今の生活に至るまでの様子をご本人から語っていただきました。

見た目には分からないのが高次脳機能障害の特徴です。病院と自宅では環境が異なるため、入院中は症状に気づきにくいことがあります。合田さん自身も退院後に、買い物に行き道に迷うこと（地誌的障害）、きちんと買うべきものを買って帰ることができないこと（記憶障害）に気がついていたそうです。

学習会を通して、退院後に自宅生活を整え、職場復帰するまでどのような生活を送っていたか、どのような福祉サービスを利用していたのか、入院生活を支える病院のスタッフの皆さんに知っていただくことができたのではないかと思います。



当日はリモートにて講演いただきました

困りごと 相談してみませんか

～ピアサポート事業のご案内～



ピアは仲間という意味です。仲間の立場で助け合うひとのことをピアサポーターと呼んでいます。ピアサポーターが同じ立場の仲間として、日々の問題や悩みを相談することができます。相談する方の気持ちを尊重し、相談内容の秘密を守ります。

個別相談

ピア・サポーターが、1対1で悩みや困りごとなどの話を聞きます。1回の相談は2時間以内です。



びあサロン

みんなで集まり、日々のこと、気になっていることを話したり、情報交換するあつまるです。年に2回程度開催します。



講演会

一人暮らしや仕事・余暇活動などについての講演会を開催しています。



お問い合わせ先

かがわ総合リハビリテーション事業団
障害者生活支援センターたかまつ

受付時間：平日 9:00～17:00（土日祝日定休）
TEL:087-815-0330 FAX:087-867-0420
メール：shogai-shien@mx81.tiki.ne.jp

〒761-8057 高松市田村町 1114 番地



<ピアサポーター事業のご案内>

支援センターたかまつでは、現在3名のピアサポーターさんに登録していただいています。いずれの方も病気やけがにより障害をもちながらも、地域でいきいきと過ごされている方々です。当事者の立場から、話を聞き、相談をすることができます。

支援センターたかまつに登録いただいているピアサポーターさんと話をされることで、障害を抱え生活に不安がある方々が少しでも前向きな気持ちになることができます。そういう機会が増えればと願っています。

ご興味のある方は支援センターたかまつまでお気軽にお問い合わせください。

🌸🌸 新年度が始まり、障害者生活支援センターたかまつにも新しい職員が加わりました 🌸🌸

【新入職員からのひとこと】相談員の住友 玲菜と申します。利用者さんなどのお話にしっかりと耳を傾ける姿勢を大切に、努力を重ねていこうと思います。よろしく願いいたします。

【お問い合わせ先】 障害者生活支援センター たかまつ

〒761-8057 香川県高松市田村町 1114 番地 かがわ総合リハビリテーション福祉センター内

電話 087-815-0330 / FAX 087-867-0420

ホームページ <http://www.kagawa-reha.net/shogai-shien.html>

利用時間 月～金曜日、第1・3日曜日 午前9時～午後5時（第2・4金曜日は午後7時まで）

※年末年始（12月29日～1月3日）及び祝日を除く